

済生会兵庫県病院

拠点活動として、院内で年3回、近隣の商業施設「エコールリラ」で年1回開催しています。次回開催日など電話での問い合わせも多く、通院している方はもちろん、「まちの保健室」への参加を目的にわざわざ来院される方もおられ、「まちの保健室」を楽しみにしてくださっている事を嬉しく感じています。

エコールリラに来られる方は、運動施設等に通っており健康意識が高く、「運動をこんなに頑張っているのに体重が落ちない」「どういった努力をすればいいのか」など、積極的な質問をしてくられます。

活動に参加した病院のスタッフも、普段の業務とは違った関わりが新鮮なようで、「とても楽しかった。勉強になった」と積極的にボランティア登録をしてくれます。「活動の時にまた声をかけてくださいね」など嬉しい言葉が聞かれ、お互いが笑顔になれる活動となっています。



川崎病院

院内で、地域住民の健康づくりのために取り組んでいるくらしの教室や、行事の七夕コンサート・看護フェア・クリスマス会などで「まちの保健室」を開催しています。イベントの開始時刻より前に長蛇の列ができるほどの盛況ぶりです。全体的に健康意識が高く、参加者の多くは毎回の測定を楽しみにしています。また、本院のすぐそばにある「神戸の台所」といわれる市場の中での開催依頼があり、市場のきずな会と共催で今年から出前隊活動を行います。



した。“きずな会”では、健康は気になるけれど店を留守にできない方もおられるため、健康チェックの待ち時間は、仕事をしたりお茶を飲んだりそれぞれが自由に過ごし、測定に来てもらいました。「もっと開催してほしい」と非常に喜ばれ、要望の声にこたえていきたいです。そのために、ボランティア確保と活動の場を広げ、地域・行政・病院のつながりを持てるよう継続していきたいです。

神戸リハビリテーション病院

しあわせの村温泉入り口で年4回活動しています。温泉施設や運動施設を利用された方が気軽に参加され、血圧・体組成計測定と健康相談を行っています。10月にはしあわせの村内で開催される福祉フェアで「まちの保健室」を実施し、毎年多くの方が参加されます。今年も200名以上の方が来られ、リピーターの方も増え「前も来たよ」という声が聞かれます。参加者の健康意識も高まり、ボランティア看護職のやりがいと士気向上につながっています。これからも、より多くの方に活動を知っていただき、“気軽に訪れ、なんでも相談できる場”にしていきたいです。



すずらん病院

病院向かいにある関西スーパー・アール店の出入り口にて「まちの保健室」を開催しています。地域のコミュニティー的な役割を果たしているスーパーであるため買い物で訪れた方や、フィットネスクラブの帰りに立ち寄られる方が多く、参加者も健康に興味を持たれており、リピーターからも毎月でも開催してほしいなどの声が聞かれます。

少しでも多くの方に健康づくりに興味を持ってもらい健康意識の向上に役立てるような活動を目指していきたいです。

